

**放課後等デイサービス ハートピアラ下溝  
職員による事業所自己評価の結果および今後の方針**

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか 【今後の方針】 引き続き、職員の協力のもとで活動スペースの活用の工夫に努めていきます。	82%	18%	0%	・フロアだけではなく、図書室や面談室、運動場があり、活用できていると思う。
2	職員の配置数は適切であるか 【今後の方針】 引き続き、適切な職員数の配置に努めていきます。	100%	0%	0%	
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか 【今後の方針】 事業所の建物を設計・建築した時点で、バリアフリー対応の工夫がされている施設です。引き続き、安全点検等を実施しながら、維持・管理に努めていきます。	100%	0%	0%	
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか 【今後の方針】 引き続き、職員会議や日々の打合せを通して、職員の協力の下でPDCAサイクルの具現化を図っていきます。	100%	0%	0%	・職員会議や日々の打合せで、できていると思う。
5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか 【今後の方針】 引き続き、職員の資質の向上を目的とした研修を実施していきます。	100%	0%	0%	・継続研修で、障害特性についてのケーススタディができたことは、よい学びとなった。
6	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか 【今後の方針】 引き続き、モニタリング会議や個別支援計画検討会議を通して、適切な個別支援計画の作成に努めていきます。	100%	0%	0%	
7	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか 【今後の方針】 引き続き、『アセスメントシート』を活用していきます。	100%	0%	0%	・アセスメントシートを活用した児童理解ができていると思う。
8	活動プログラムの立案をチームで行っているか 【今後の方針】 引き続き、職員会議や日々の打合せを通して、よりよい活動プログラムについての立案に努めていきます。	100%	0%	0%	・職員会議や日々の打合せで、できていると思う。
9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか 【今後の方針】 引き続き、職員の協力のもと、子ども一人ひとりの個性や特性に応じた余暇活動を充実させる工夫に努めていきます。	100%	0%	0%	・利用者の意思を尊重しながら、臨機応変な工夫ができている。
10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか 【今後の方針】 預かり時間に応じた余暇活動を充実させる工夫についても、職員の協力のもとで取り組んでいきます。	100%	0%	0%	・利用者の意思を尊重しながら、臨機応変に対応している。
11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援を行っているか 【今後の方針】 引き続き、職員の協力のもと、子どもの様子を見ながら個別活動と集団活動を臨機応変に組み合わせた適切な支援を行っていきます。	100%	0%	0%	・利用者の意思を尊重しながら、臨機応変な工夫ができている。
12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか 【今後の方針】 引き続き、支援開始前の打合せを実施し、支援の内容や役割分担について職員間で共通理解を図っていきます。	100%	0%	0%	
13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか 【今後の方針】 引き続き、支援終了後の打合せを実施し、支援の反省点や改善点について職員間で共通理解を図っていきます。	100%	0%	0%	

14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、職員の協力のもと、支援に関する記録を支援の検証・改善に活用していくようにします。				
15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、モニタリング会議や個別支援計画検討会議を通して、適切な個別支援計画の作成に努めていきます。				
16	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	・情報共有に積極的ではない学校も少なからずあるが、可能な限りはしている。
	【今後の方針】 引き続き、トライアングル・プロジェクトを意識しながら、学校との連携推進を図ることができるように努めていきます。				
17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、子どもについての情報の共有・共通理解を十分に図ることができるように努めていきます。				
18	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、子どもについての情報の共有・共通理解を図る中で、子育ての支援につながっていくように努めていきます。				
19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・苦情が来ることはなく、対応を見たことはないが、苦情が来た場合には適切に対応すると思う。
	【今後の方針】 苦情対応の体制については、整備済みです。引き続き、子どもや保護者の皆様からの苦情をいただいた場合には、迅速かつ適切に対応していきます。				
20	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、職員の協力のもと、個人情報の取り扱いについて十分な注意を払っていきます。				
21	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・法人全体で行った虐待防止研修は、とても勉強になった。
	【今後の方針】 引き続き、虐待防止研修を実施していくとともに、「虐待の芽」につながるような不適切な支援を職員同士で指摘し合うなど『虐待防止のための指針』を遵守する職場の風土づくりに努めていきます。				
22	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、『身体拘束適正化のための指針』や『緊急やむを得ない身体拘束等に関する説明・同意書』、『個別支援計画』の内容に沿った適切な対応を行っていきます。				
23	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	
	【今後の方針】 引き続き、ヒヤリハット事例が起こった場合には、記録を作成・保管し、共有を図っていきます。				